

平成26年度事業報告書

特定非営利活動法人 東上まちづくりフォーラム

1. 事業の成果

(1) 地域資源の再発見と人材開発の場の提供

主として、「ビジネス助っ人隊」としての受託業務をこの事業枠に含めている。現在継続的に活動をしているチームは、「経営研修助っ人隊」「パソコン・IT助っ人隊」「求職者訓練助っ人隊」の3チームで、その他に企業等から委託された単発業務が複数件あった。全体で120万円弱の収益があったが、案件数は減収しつつある。

また、上記の「ビジネス助っ人隊」の活動以外にも、受託業務として、「障害者就労施設・シニア世代連携事業」を埼玉県から受託して継続して行った。これは平成25年度から3事業年度で実施したもので、本年度3月をもって事業はすべて終了した。4施設（川越市2施設、新座市1施設、川口市1施設）に対し支援を提供したが各々一定の成果をあげることができ、各施設からも県からも謝意を受けた。今後も可能なことがあれば支援を継続する。

(2) まちづくり提案とプロジェクト活動

前年の「交流サロン・お手伝い隊連携ハッピー事業」から、「高齢者支え合い・交流サロンハッピー事業」と名称を変え、独立行政法人福祉医療機構の助成金を受け、支え合い事業、介護予防事業を実施した。

助成事業の成果は以下のとおりである。（平成26年4月～平成27年3月）

- 地域支え合い・お手伝い隊の運営 1,478.5時間（前年比43%増）
- 交流サロン「ハッピー」講座参加者 1,003名（前年比103%増）
- 商店会等と連携したイベント開催数 11イベント

また高齢者地域支え合いの登録者の現状は以下のとおりである。（平成27年5月末現在）

- 利用登録者 342名
- サポーター登録者 140名

「障害者・高齢者支援プロジェクト」（通称「ハート・プロジェクト」）では、継続してパソコン・ITの分野において、障害者の自立支援や高齢者の生きがい支援を行ってきている。

(3) 住民交流の場づくり

地元の商店街や商工会等と連携しながら各種イベントを行い、地域を盛り上げる事業を実施している。本年度は、ぺあもーる商店会、志木市商工会、六栄会（川越六軒町商店会）と連携し、または委託を受け、以下の事業を実施した。

- ぺあもーる商店会
 - ・歩こうかい（春・秋）
 - ・手づくりフェスタ
 - ・もちつき大会
- 志木市商工会
 - ・志木市民祭り
- 六栄会
 - ・店舗宣伝チラシの取材、まちコミTV用ちらしデザイン等

住民交流の場づくりは、上記の「高齢者支え合い・交流サロンハッピー事業」との関連があり、高齢者が商店街のイベントに参加し介護予防につなげる目的もある。

特に、「手づくりフェスタ」では趣味の作品を展示会場を設け、市内の趣味の団体、個人、交流サロンハッピー講座にも参加を促した。

2. 事業の実施に関する事項（平成26年6月1日～平成27年5月31日）

（1）特定非営利活動に係わる事業

定款の事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額（千円）
地域資源の再発見と人材開発の場の提供	「ビジネス助っ人隊」事業	通年	埼玉県全域	30人	地元企業やNPO法人（10法人）	709
	障がい者就労施設・シニア世代連携事業	6～4月	埼玉県全域	10人	地域の作業所（県内4施設）	5,808
まちづくり提案とプロジェクト活動	交流サロン・お手伝い隊連携ハッピー事業	通年	志木市、新座市	15人	対象者250名、サポーター140名	4,794
	ハートプロジェクト（障がい者・高齢者IT支援）	通年	埼玉県全域（出張研修可能）	10人	障がい者・高齢者100人、その支援団体（20団体）	50
住民交流の場づくり	商店街活性化	通年	志木市、川越市	20人	約10,000人	791
	にぎわい	通年	志木市、川越市	5人	約10,000人	50
上記事項に関する情報提供事業	ホームページ、展示会、活動案内チラシ	通年	東上まちづくりフォーラム事務局	3人	-	30
その他目的を達成するために必要な事業	必要に応じて実施	通年	東上まちづくりフォーラム事務局	-	-	-

（2）その他の事業

事業名	事業内容	実施日	実施予定場所	従事者の予定人数	支出額（千円）
地域物品等の販売	地域商品の販売	6～10月	志木市、新座市	4人	4,000
中小企業、非営利活動法人の経営支援	コンサル、営業支援	通年	埼玉県全域	3人	0
個人を対象とした教育、出版	IT関連資格取得講座	通年	埼玉県全域	3人	0

